



研修医日記

作成者：松岡 祐介（1年次）

ご無沙汰しております、研修医1年目の松岡です。早いもので研修医としての生活が始まってからもうすぐ1年が経過しようとしています。多くの科を研修させていただき、多くのことを学ぶことができましたが、僕たちが入職した時の2年目の先輩方と同じように、4月から入ってくる後輩にとって頼もしい存在になれているかと考えると、まだまだ勉強が足りないというか、若干焦りを感じる毎日です。

今年の冬は非常に寒く、雪の多い日が続いておりますが、皆様は元気に過ごされていますでしょうか。最近では仕事が終わった後に市内の温泉に行き、体を温めるのがマイブームとなっております。むつにお住まいの方は知っていることとは思いますが、いくつか紹介したいと思います。

斗南温泉・・・綺麗な露天風呂とサウナがついており、値段も手頃です。露天風呂の温度が若干ぬるめで、逆にゆっくりとつかることができるのがよいです。美人の湯と言われるだけあって肌もつるつるになります。

矢立温泉・・・非常に独特の雰囲気を持ち、地元の人に愛されている温泉。とど寝という文化に触れることができます。泉質としては塩分の多いナトリウム塩化物泉で、非常に体が温まります。温度がとても暑いので注意。朝の6時からやっているのですが仕事の前に行くこともできますが、温泉入った後は眠くなってしまうので行くのをためらっています・・・

石神温泉・・・パンダの看板がお出迎えし、中では演歌が流れるレトロな雰囲気の温泉。昭和の雰囲気を感じたい方は是非。ここもかなり熱いので注意。塩分の濃いナトリウム塩化物泉ですが矢立温泉ともまた違う感じ。

下北半島は他にも下風呂温泉郷、薬研温泉など良い温泉がたくさんあります。下北半島にいらっしゃった方はぜひ立ち寄ってみてください。温泉の写真を撮ってなかったので、この前食べたアランドロンカレーの写真を載せて終わりとさせていただきます。これも美味しいのでおすすめです。



※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。